

令和2年度 事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

1 会員数の状況

区分	令和2年度 当初会員数	加入	退会	年度末会員数
団体会員	57	0	0	57
会社会員	64	0	0	64
計	121	0	0	121

2 総会・理事会・監事監査の実施

(1) 総会

第41回通常総会 開催日：令和2年6月16日（火）
場 所：福井県職員会館ビル 会議室101

(2) 理事会

第84回理事会 第41回通常総会と同時開催
第85回理事会 開催日：令和3年3月24日（水）
場 所：福井県国際交流会館 第1会議室

(3) 監事監査

実施日：令和2年5月21日（木）
場 所：書面持ち回りにより実施

3 事業の実施状況

(1) 職業訓練振興事業

ア 職業訓練指導員（48時間）講習の実施

開催日：令和3年2月3日（水）、4日（木）、5日（金）、
〃 2月9日（火）、10日（水）、12日（金）
場 所：福井県立福井産業技術専門学院
修了者数：6名

イ 認定職業訓練指導員研修

中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

ウ 監督者訓練（TWI）の実施

実施企業	訓練科	実施日	修了者数
株式会社金津技研	第1科 仕事の教え方	7月3日（金）、13日（月）	10名
	第3科 人の扱い方	8月7日（金）、21日（金）	8名
合計	2コース	4日実施	18名

(2) 技能検定事業

ア 前期・後期

期別	級別	申請者	合格者	合格率(%)	職種
前期	1級	5	5	100.0	2職種
	単一等級	0	0	0.0	
	2級	0	0	0.0	
	3級	0	0	0.0	
	計	5	5	100.0	
後期	特級	28	9	32.1	34職種
	1級	175	80	45.7	
	単一等級	2	2	100.0	
	2級	191	90	47.1	
	3級	201	126	62.7	
	計	597	307	51.4	
合計		602	312	51.8	35職種
前年度比		48.5%減	49.8%減	1.3ポイント減	

イ 随時

級別	申請者	合格者	合格率(%)	職種
随時2級 (うち実技のみ)※	180 (178)	5 (71)	2.8 (39.9)	40職種
随時3級 (うち実技のみ)※	998 (978)	62 (829)	6.2 (84.8)	
基礎級	911	841	92.3	
合計	2,089	908	43.5	
前年度比	10.7%減	36.1%減	17.2ポイント減	

※ 随時級制度は、平成29年11月の「外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律」施行とともに本格運用された。

実習期間内の実技試験の受検が必須となり、実技試験のみの合格により、実習期間を従来の3年間からさらに2年延長することが可能となった。(基礎級のように実技・学科ともに合格する必要はなく、学科の受検は任意。ただし、上表の「合格者」は実技・学科ともに合格した者のこと。)

ウ 第58回技能五輪全国大会への参加

開催日：令和2年11月13日(金)～16日(月)

場所：愛知県国際展示場他

参加者：なし(当初、日本料理部門に参加予定だったが、コロナ禍により日本料理部門の開催が中止となった。)

エ 第31回技能グランプリへの参加

開催日：令和3年2月19日(金)～22日(月)

場所：愛知県国際展示場他

参加者：壁装1名、フラワー装飾1名、日本料理2名(出場申込後、辞退した。)

オ 技能検定フォローアップ講習の実施
中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

(3) 自主事業

ア 研修事業

(ア) 役割とマナーが身につく 開催日：令和2年4月6日(月)、7日(火)
新入社員研修 場 所：福井市地域交流プラザ
中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

(イ) 新任管理・監督者研修 開催日：令和2年4月8日(水)
場 所：福井市地域交流プラザ
中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

(ウ) 新入社員と若手社員のための 開催日：令和2年9月1日(火)、2日(水)
フォロー研修 場 所：福井市地域交流プラザ
中止（最少催行人数に満たなかったため）

(エ) 営業担当者研修 開催日：令和2年10月5日(月)、6日(火)
場 所：中小企業産業大学校
中止（最少催行人数に満たなかったため）

(オ) 管理職研修～管理職になって 開催日：令和2年10月7日(水)
伸びる人・終わる人～ 場 所：中小企業産業大学校 修了者：5名

(カ) 職場中堅リーダー 開催日：令和2年11月17日(火)、18日(水)
能力向上研修 場 所：中小企業産業大学校 修了者：9名

イ コンピュータサービス技能評価試験の実施

(ア) 一般募集試験

実施日：前期・・・令和2年 6月27日(土)

後期・・・令和2年12月12日(土)

場 所：ポリテクセンター福井

申請者：105名(前年度比80.0%増) 合格者：83名(前年度比97.6%増)

(イ) 認定施設試験

福井産業技術専門学院その他10認定・登録施設において、随時に実施した。

申請者：531名(前年度比1.3%増) 合格者：488名(前年度比5.4%増)

ウ 技能検定学科試験予備講習会開催に対する助成

受検者を対象に学科試験の講習会を開催した1団体に対して、助成金を交付した。

・福井県管工事業協同組合連合会

エ ビジネス・キャリア検定試験の実施

実施日：前期・・・令和2年10月4日(日)

後期・・・令和3年2月21日(日)

場 所：武生商工会館(武生商工会議所)

申請者：285名(前年度比21.3%増)

合格者：156名(前年度比34.5%増)

(4) 厚生労働省からの受託事業
若年技能者人材育成支援等事業

(ア) 地域における技能振興

①技能五輪全国大会の予選の実施等

- ・技能五輪全国大会福井県予選の実施

福井県内の若年者の技能レベルの向上と技能尊重気運の醸成を図るため、技能五輪全国大会の福井県予選を実施し、日本料理部門で3名の全国大会出場者を決定した。

開催日・場所	6月3日(水) 福井県生活学習館
職種・参加者数	日本料理 8名

- ・技能五輪全国大会への参加支援の実施

選手と指導者に対し参加しやすい環境を整備するため、旅費の支援を予定していたが、コロナ禍により日本料理部門は中止となった。

技能五輪全国大会	11月13日(金)～16日(月) 愛知県
開催日・場所	選手 3名(日本料理3名)
派遣予定人数	指導者 3名(日本料理3名)

- ・若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施

選手と指導者に対し参加しやすい環境を整備するため、旅費の支援を予定していたが、コロナ禍のため大会中止となった。

若年者ものづくり競技大会	7月29日(水)～7月30日(木) 広島県
開催日・場所	選手 2名(旋盤1名、自動車整備1名)
派遣予定人数	指導者 2名(旋盤1名、自動車整備1名)

②ものづくりの魅力、技能者の技能を伝えるための取組等

- ・技能に関するイベント「福井 技の祭典」の開催

県民に技能を公開し、技能尊重気運の醸成を図るとともに、若年技能者の人材確保と育成を図ることを目的として、県や業界団体の協力のもと「福井 技の祭典」を計画していたが、コロナ禍により中止を決定した。

- ・ものづくり体験教室の開催

県内2地区において、小中学生を中心に熟練技能者の指導によるものづくり体験を通して、ものづくりの楽しさや素晴らしさを実感してもらった。

場所	坂井地区 エンゼルランド	丹南地区 サンドーム福井	嶺南地区 あっとほうむ	奥越地区 結とびあ
開催日	10月4日(日)	中止	9月20日(日)	中止
職種	2職種(和裁、建築板金)	—	2職種(和裁、建築板金)	—
参加者数	18名	—	54名	—
満足度	100%	—	100%	—

- ・熟練技能者の派遣による実技指導

熟練技能者を高校および業界団体に派遣し、技能向上や技能検定対応等ニーズに合った実技指導を行った。

派遣先	計 15件 421人日
企業・団体	1件 57人日
高校	14件 364人日 (*人日=受講者数×派遣日数)
職種	全4職種
企業・団体	1職種 日本料理
高校	3職種 日本料理、フラワー装飾、溶接、化学分析
満足度	企業・団体、高校：100% 受講者：100%

(イ) ものづくりマイスター・ITマスター・テックマイスターの認定、登録に関する業務

派遣希望のある新たな職種と、派遣依頼が多く登録者が少ない職種を中心に掘り起こして認定・登録を行った。

ものづくりマイスター ・ITマスター・テック マイスターの認定登録者数	○ものづくりマイスター 10名 【新規】みそ製造1名 【増員】左官1名・鉄筋施工2名・表装1名、機械加工2名、鉄工1名、機械保全2名
---	--

(ウ) ものづくりマイスターの活用

①ものづくりマイスターの派遣による実技指導の実施

ものづくりマイスターを企業・団体や高校等に派遣し、技能向上や技能検定受検への対応等、ニーズに合った実技指導を行った。

派遣先 企業・団体 高校	計 46件 1,583人日 4件 72人日 42件 1,511人日
職種 企業・団体 高校	全 14職種 3職種 左官、菓子製造、建築大工 14職種 左官、菓子製造、建築大工、機械加工、鉄工、機械検査、和裁、みそ製造 型枠施工、鉄筋施工、電気機器組立て、パン製造、表装、婦人子供服
ものづくりマイスター の活動数 (合計)	1,847人日 ((ウ)-②含む)
満足度	企業・団体、高校：100%、受講者：100%

②「目指せマイスター」プロジェクト

・「ものづくりの魅力」発信

ものづくりマイスターを小・中学校に派遣し、教師や生徒を対象とした講義やものづくりの実演および体験教室を行った。

学校の授業等への派遣	計 5校 (新規3校含む)
職種	全 2職種 (菓子製造、建築大工)
ものづくりマイスター の活動数	計 264人日 ((ウ)-①の内数)
満足度	学校：100%

(エ) ITマスターの活用

ITマスターを高校に派遣し、弁当発注システム開発のニーズに合った実技指導を行った。

学校の授業等への派遣	計 1校 (新規1校)
職種	全 2職種 (オフィスソフトウェア・ソリューション、ITネットワークシステム管理)
ものづくりマイスター の活動数	計 156人日
満足度	高校：100%、受講者：100%

(5) 福井県単独補助事業
技能実習生技能向上支援事業

県内で働く外国人技能実習生の技能向上を支援するため、受入企業等が行う技能向上講習会（実技講習）へ講師を派遣し、また、講習に要する経費を一部補助した。

支援件数	計 34件（26社）
職 種	12職種 （機械加工・金属プレス加工・建築大工・工業包装・工場板金・仕上げ・鉄工・電子機器組立て・婦人子供服製造・溶接・めっき・電気機器組立て）
受講者数	計 197人
満足度	受講者：100%

4 表彰

区 分	表彰の種類	表 彰 者
認定職業訓練	厚生労働大臣	功労者 1名（櫛田 実）
	知事	功労者 1名（小形 秀夫）
	中央職業能力開発協会 会長	功労者 1名（永井 利昌）
	福井県職業能力開発協会 会長	団体 1団体 （（一社）福井県自動車整備振興会） 功労者 2名（五十嵐 弘次、宮本 洋明） 優秀訓練生2名（梅田 文也、岸本 紳男）
技能検定	厚生労働大臣	事業所 1事業所（（株）鯖江村田製作所） 功労者 1名（東野 清則）
	知事	事業所 1事業所（（株）松浦機械製作所） 功労者 1名（岡崎 和恵）
	中央職業能力開発協会 会長	事業所 1事業所 （（株）北陸近畿クボタ 福井事務所） 功労者 1名（吉川 嘉雄）
	福井県職業能力開発協会 会長	功労者 4名（坂口 俊博、東野 幸雄） （藤井 辰夫、山本 英樹） 10年勤続技能検定委員 4名 （大谷 元見、下 勅康） （田中 諭美、松浦 秀樹） 5年勤続技能検定委員 2名 （加藤 巧、竹内 道宏）

令和2年度 収支決算

収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額 (3月補正)	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 会費収入	1,637,000	1,637,600	△ 600	団体会員 57団体 社会会員 64会社
(2) 事業収入	48,987,000	49,073,736	△ 86,736	
① 職業訓練収入	562,000	562,156	△ 156	
職業訓練指導員講習受講料	99,000	99,000	0	7名
監督者訓練受講料	122,000	122,000	0	2コース
監督者訓練講師派遣料	6,000	6,156	△ 156	県内2コース、県外0コース
研修受講料	335,000	335,000	0	15名
② 技能検定収入	46,274,000	46,132,100	141,900	
技能検定(前後期)受検料	7,283,000	7,283,800	△ 800	学科493名 実技525名(うち、若者 減免対象者284名)
技能検定(随時)受検料	38,991,000	38,848,300	142,700	学科1,049名 実技2,023名 (随時2級 学科 20名、実技178名) (随時3級 学科139名、実技978名) (基礎級 学科890名、実技867名)
③ 技能五輪手数料	0	0	0	0名
④ 技能検定実技試験受託収入	0	0	0	
他県からの受検者受託料	0	0	0	0名
⑤ 技能評価試験手数料	1,355,000	1,355,330	△ 330	
試験手数料	463,000	463,250	△ 250	コンピューターベース技能評価試験 一般募集試験 105名
事務手数料	892,000	892,080	△ 80	認定・登録施設試験 531名
⑥ ビジネス・キャリア検定試験手数料	796,000	1,024,150	△ 228,150	283名
(3) 補助金収入	33,382,000	33,382,000	0	当初34,078千円→33,382千円
管理費補助金	25,920,000	25,920,000	0	変更なし
事業費補助金	5,082,000	5,082,000	0	当初3,080千円→5,082千円
" (若者技能検定 受検料減免)	2,380,000	2,380,000	0	当初5,078千円→2,380千円(前期中止)
(4) 雑収入	2,232,000	2,261,720	△ 29,720	持続化給付金(2,000千円)、 委託事業からの受入金等
事業活動収入計	86,238,000	86,355,056	△ 117,056	
2 事業活動支出				
(1) 管理費支出	51,778,000	51,741,481	36,519	
① 管理諸費	4,935,000	4,917,050	17,950	賃借料、燃料費、光熱水費、 管理諸費
管理諸費	4,935,000	4,917,050	17,950	保険料、租税公課

(単位：円)

科 目	予算額 (3月補正)	決算額	差異	備 考
②人件費	44,737,000	44,718,959	18,041	
給 料	26,533,000	26,529,800	3,200	職員6名、事務員3名
諸 手 当	12,190,000	12,181,336	8,664	期末勤勉手当、通勤手当等
法定福利費	6,014,000	6,007,823	6,177	社会保険料
③積立金	2,106,000	2,105,472	528	職員5名分
中退金掛金	720,000	720,000	0	
退職手当積立金	1,386,000	1,385,472	528	
(2)事業費支出	34,055,000	34,048,388	6,612	
①職業訓練振興費	915,000	914,959	41	
事務費	377,000	373,558	3,442	印刷製本費、消耗品費等
認定職業訓練指導員研修費	0	0	0	中止
48時間講習会開催費	49,000	48,929	71	教材費、報償費等
監督者訓練実施費	19,000	18,106	894	教材費、旅費等
研修事業実施費	470,000	474,366	△ 4,366	報償費、旅費、教材費等
②技能検定試験等実施費	32,633,000	32,627,929	5,071	
事務費	2,890,000	2,888,624	1,376	通信運搬費、印刷製本費等
学科試験実施費	5,740,000	5,737,809	2,191	試験問題代、賃借料等
実技試験実施費	23,958,000	23,956,516	1,484	材料費、報償費、試験問題代等
技能五輪選手等派遣費	45,000	44,980	20	旅費、報償費等
③技能評価試験実施費	262,000	261,420	580	試験問題代、通信運搬費等
④ビジネス・キャリア検定試験実施費	235,000	234,080	920	試験問題代、通信運搬費等
⑤助成金	10,000	10,000	0	学科試験予備講習会開催助成金
事業活動支出計	85,833,000	85,789,869	43,131	
事業活動収支差額	405,000	565,187	△ 160,187	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
(1) 固定資産取得支出	1,433,000	1,432,750	250	技能検定システム用、事務用パソコン 随時技能検定試験用成型型
投資活動支出計	1,433,000	1,432,750	250	
投資活動収支差額	△ 1,433,000	△ 1,432,750	△ 250	
III 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	△ 1,028,000	△ 867,563	△ 160,437	
前期繰越収支差額	2,300,000	2,318,327	△ 18,327	
次期繰越収支差額	1,272,000	1,450,764	△ 178,764	

[退職手当積立金]

収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額 (3月補正)	決算額	差 異	備 考
収入の部				
1 前年度繰越金	10,338,000	10,338,639	△ 639	
2 積立金	1,386,000	1,385,472	528	
3 預金利子	5,000	5,065	△ 65	
収入計	11,729,000	11,729,176	△ 176	
支出の部				
1 退職手当支出	0	0	0	
当期収支差額	11,729,000	11,729,176	△ 176	翌年度繰越

[運営調整基金]

収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
収入の部				
1 前年度繰越金	14,841,000	14,841,925	△ 925	
2 積立金	0	0	0	
3 預金利子	6,000	6,101	△ 101	
収入計	14,847,000	14,848,026	△ 1,026	
支出の部				
1 繰出金	0	0	0	
支出計	0	0	0	
当期収支差額	14,847,000	14,848,026	△ 1,026	翌年度繰越

厚生労働省事業受託費特別会計

[若年技能者人材育成支援等事業]

収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
収入の部				
1 受託費	37,693,000	37,693,700	△ 700	
収入計	37,693,000	37,693,700	△ 700	
支出の部				
1 地域における技能振興事業	10,896,000	1,605,224	9,290,776	
(1) 技能五輪全国大会の予選の実施等	1,215,000	135,557	1,079,443	選手等派遣旅費、材料費等
(2) ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組等	9,681,000	1,469,667	8,211,333	謝金、旅費、材料費等
2 ものづくりマイスターの認定、登録に関する業務	228,000	73,943	154,057	講師謝金、旅費、印刷製本費等
3 ものづくりマイスターの活用に係る業務	14,832,000	6,801,320	8,030,680	マイスター謝金・旅費、材料費保険料、賃借料等
4 連携会議の開催	47,000	15,055	31,945	委員謝金、旅費、会議費等
5 全国斉一的な事業展開	532,000	116,735	415,265	職員旅費
6 諸経費	1,202,000	841,090	360,910	賃借料、支払手数料等
7 人件費	9,956,000	9,462,535	493,465	人件費、社会保険料
支出計	37,693,000	18,915,902	18,777,098	
当期収支差額	0	18,777,798	△ 18,777,798	厚生労働省へ返還

福井県単独補助事業特別会計

[技能実習生技能向上支援事業]

収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
収入の部				
1 補助金収入	5,356,000	3,991,912	1,364,088	
収入計	5,356,000	3,991,912	1,364,088	
支出の部				
1 補助金支出	1,640,000	598,266	1,041,734	講習実施経費
(1) 報償費	763,000	343,400	419,600	講師謝金
(2) 旅費	38,000	8,639	29,361	講師旅費
(3) 材料費	825,000	243,677	581,323	材料費
(4) 役務費	14,000	2,550	11,450	保険料
2 事務費	3,716,000	3,393,646	322,354	
(1) 印刷製本費	121,000	44,000	77,000	リーフレット印刷費
(2) 通信運搬費	0	23,566	△ 23,566	リーフレット等送料
(3) 支払手数料	0	29,000	△ 29,000	振込手数料
(4) 人件費	3,595,000	3,297,080	297,920	給料、通勤手当、保険料
支出計	5,356,000	3,991,912	1,364,088	
当期収支差額	0	0	0	

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	差異
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	30,000	30,000	0
普通預金	32,854,209	24,154,344	8,699,865
定期預金 運営調整基金	14,848,026	14,841,925	6,101
未収金	2,551,396	931,086	1,620,310
前払金	0	0	0
流動資産合計	50,283,631	39,957,355	10,326,276
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職手当積立金	11,729,176	10,338,639	1,390,537
特定資産合計	11,729,176	10,338,639	1,390,537
(2) その他固定資産			
建物	1,299,208	1,493,705	△ 194,497
車両運搬具	2,753,141	3,688,574	△ 935,433
什器備品	2,859,359	2,090,916	768,443
ソフトウェア	301,584	378,584	△ 77,000
その他固定資産合計	7,213,292	7,651,779	△ 438,487
固定資産合計	18,942,468	17,990,418	952,050
資産合計	69,226,099	57,947,773	11,278,326
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	6,225,160	4,200,520	2,024,640
預り金	24,854,681	6,076,883	18,777,798
前受金	577,400	12,050,800	△ 11,473,400
流動負債合計	31,657,241	22,328,203	9,329,038
2 固定負債			
退職手当積立金	11,729,176	10,338,639	1,390,537
固定負債合計	11,729,176	10,338,639	1,390,537
負債合計	43,386,417	32,666,842	10,719,575
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産			
正味財産合計	25,839,682	25,280,931	558,751
負債および正味財産合計	69,226,099	57,947,773	11,278,326

財産目録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	30,000		
普通預金			
福泉信用組合本店 No.0013994	4,201,362		
" No.0282902	25,714,416		
" No.0310634	610,831		
福井銀行県庁支店 No.0001064	2,327,600		
定期預金			
運営調整基金			
福泉信用組合本店 No.0121332	11,845,926		
福井銀行県庁支店 No.5005527	3,002,100		
未収金			
県単補助金、受検手数料等	2,551,396		
前払金	0		
流動資産合計		50,283,631	
2 固定資産			
(1) 特定資産			
定期預金			
退職手当積立金			
福泉信用組合本店 No.0053616	11,729,176		
特定資産合計	11,729,176		
(2) その他固定資産			
建物	1,299,208		
車両運搬具	2,753,141		
什器備品	2,859,359		
ソフトウェア	301,584		
その他固定資産合計	7,213,292		
固定資産合計		18,942,468	
資産合計			69,226,099
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
社会保険料他	6,225,160		
預り金			
受託事業返還分（令和元年度）	6,076,883		
受託事業返還分（令和2年度）	18,777,798		
前受金			
受検手数料、研修受講料	577,400		
流動負債合計		31,657,241	
2 固定負債			
退職手当積立金	11,729,176		
固定負債合計	11,729,176		
負債合計			43,386,417
正味財産			25,839,682

財務諸表に対する注記

1 重要な会計区分

- (1) 固定資産の減価償却方法
定額法を採用しています。
- (2) 退職手当積立金の計上基準
職員の退職給付に備えるため、当期末退職の要支給額に相当する金額から中小企業退職金共済給付額を控除した金額を計上しています。
- (3) 消費税の会計処理
消費税の会計処理は税込方式によっています。

2 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	6,356,130	5,056,922	1,299,208
車両	5,426,735	2,673,594	2,753,141
什器備品	9,303,390	6,444,031	2,859,359
ソフトウェア	557,800	256,216	301,584
合 計	21,644,055	14,430,763	7,213,292

3 資金の範囲

資金の範囲には、現金・普通預金・未収金・前払金・未払金・預り金・前受金を含めています。